都道府県	選挙区	候補者名	政党	即時原発ゼロ、自然エネルギー100％に参は〇否は×	原発ゼロを目指す（即時とは限らず）	即時ゼロにすべきである	即時ゼロは現実的ではないので期限をきってゼロに向けた行程を作成する	新設も再稼働も認めずゼロを目指す	新設は認めないが住民が賛同すれば再稼働は認める	再生エネルギーを推進するが代替エネルギーとして見通しがたつまでゼロにはできない	再生エネルギーを推進しつつもゼロにすることを優先的に行う	コメント
宮崎	1	外山斎	希望									
宮崎	1	内田静雄	共産	〇	〇	〇						以下、①～③のように危険な再稼働をきっぱりやめ、「即時原発ゼロ」の政治決断を行うことこそがもっとも現実的で責任ある道です。 ①「収束宣言」と賠償打ち切りを撤回し、収束と廃炉、除染と賠償をに日本の英知を結集した国の一大事業として位置づけやりぬく。 ②原発再稼働の方針を撤回し輸出政策を中止する。 ③「即時原発ゼロ」「核燃料サイクル
宮崎	1	武井俊輔	自民									
宮崎	2	河野一郎	幸福	送付不可								
宮崎	2	黒木万治	共産									
宮崎	2	江藤拓	自民									
宮崎	3	井福美年	共産	〇	〇	〇						どの社が行う世論調査でも原発の再稼働反対は5～6割に達し、揺るがぬ多数派を形成している。また、福島原発事故後の約2年間、「稼働原発ゼロ」を経験したが、原発ゼロでも電力は充分足りていることが証明された。さらに、再稼働すれば現在の技術では処分の見通しが立たない「核のゴミ」（放射性廃棄物）の問題がさらに深刻になり、
宮崎	3	古川よしひさ	自民									
宮崎	3	花輪智史	希望	送付不可								